

～～第8604回～～

「静岡県山岳連盟主催」セルフレスキュー

～H31. 1. 19～

県岳連初級山岳レスキュー講習会がアゼレア小ホールを会場に開催された。椅子、机を全員で運び入れ準備を行う。県岳連会長挨拶に続いて講義が始まる。最初は「ファーストエイド」で、初期対応から外傷手当まで9項目に分けて解説があった。呼吸の有無の見方、脈と取り方、意識の確認方法の等の説明があり外傷手当では新聞紙、三角巾を使った腕の釣り方等の実技も学んだ。続いて山岳レスキューの講習があった。今回は様々な搬送方を実践した。午後からはテーピング方法の講義で、聴講者に実際にテープを貼っての解説であった。ひざのテーピングはひざ痛のある者にとってはすぐに役立つと思う。棒を使って姿勢、柔軟性等を判定する方法等もあり興味深く聴講した。最後に県警山岳救助隊隊長の山岳事故の発生状況、発生原因、連絡の仕方等の解説があった。今回もワングルでは10名以上が受講した。

参加者：12名(静岡北3・静岡南2・静岡西4・焼津2・袋井1)

天 候：晴れ

コースタイム：900…1600

記録：静岡北支部 恩田



搬送



応急処置